

スタートアップガイド【CVF-78HC】



この度は弊社製品をご利用頂きありがとうございます。
ご利用の前に、以下の注意事項・手順をご確認願います。
(詳細な取り扱いについては、別途取扱説明書をご参照ください。)

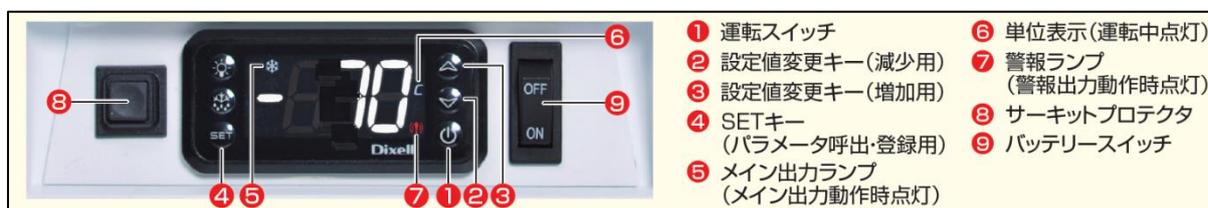
- ① 製品を開梱後、床が丈夫で水平な場所に据え付けてください。
製品の周囲は、背面 15cm 以上、側面 10cm 以上の隙間を確保してください。
- ② 電源プラグをコンセント(AC100V15A 単独)に差し込んでください。
延長コードやコードリール(電工ドラム)の使用、タコ足配線は絶対にしないでください。



- ③ 当製品には**内蓋(うちぶた)**が付属されています。内蓋は低温維持、霜付きの軽減、扉開閉時の陰圧(扉が開けづらい状況)の軽減に寄与します。**廃棄せず、必ず使用してください。**



- ④ 電源を接続すると、製品の正面右下にある操作部に「OFF」が表示されますので、運転スイッチ(下図①)を押し製品を稼働させてください。
操作部に「HA(ハイアラーム)」と現在の庫内温度が交互に表示され、運転を開始します。それと同時に温度警報ブザー(ピー、断続音)がなりますので、下図の①,②,③,④の何れかのキーを1回押して、ブザーを停止してください。



- ⑤ 上図「⑨バッテリースイッチ」を ON にしてください。停電時における警報用バッテリーを充電させるためのスイッチになります。OFF の状態で運転を継続すると、充電不足となり停電時に警報が作動しない場合があります。
- ⑥ **庫内温度が設定温度(出荷時:-70℃設定)に到達するまでは、保存物を庫内に入れないでください。**
常温の状態から約 2 時間で設定温度に到達します(+30℃⇒-70℃)。
設定温度に到達したことを確認後、保存物を少量ずつ数回に分けて保存してください。

- ⑦ 保存物の出し入れの際に、庫内に負荷が掛かることで一時的に庫内温度が上昇し、温度警報が出る場合がありますが、故障・異常ではありません。1～2 時間、庫内温度の推移をご確認ください。庫内温度が徐々に低下する方向であれば問題ありません。徐々に上昇する方向であれば、何らかの異常が考えられますので、弊社までご連絡ください(連絡先: 当資料末尾参照)。
- ⑧ 庫内は-70℃の超低温環境になります。保存物や庫内の壁面を素手で触ると凍傷の原因となりますので、保存物の出し入れ等の際には軍手等の保護手袋をご使用ください。



◆付属の温度ロガー(KT-155F/EX)について

付属の温度ロガーで庫内温度の管理が可能です。温度ロガーそのものを庫内に入れて利用することが可能です(温度ロガーの操作方法については、別途温度ロガーの取扱説明書をご参照ください)。

温度ロガーは、庫内のどちらに設置しても問題ありませんが、以下の場所を推奨します。

温度ロガーを、付属のアタッチメント(背面マグネット付)に取り付け、庫内背面・中央の最上部から 10cm 程度下がった位置に設置してください。



◆お問い合わせ先

ご不明な点に関するお問い合わせや、製品に関する不具合が発生した際には、以下最寄りの弊社事業所までお問い合わせください。ホームページからお問い合わせ頂いても構いません。

- ・東京本社代表 TEL.03-3831-7643 FAX.03-3832-0633
- ・本社 サービス TEL.03-3831-7599 FAX.03-3832-0633
- ・大阪営業所 TEL.06-6337-0600 FAX.06-6369-2166
- ・茨城営業所 TEL.029-855-1181 FAX.029-855-0888
- ・名古屋営業所 TEL.052-788-7770 FAX.052-788-7771
- ・神奈川営業所 TEL.0466-29-0701 FAX.0466-29-0702

URL: <https://www.nihon-freezer.co.jp>

以上